

原市場聖書教会

NO. 881

週 報

年間聖句

このように、あなたがたの光を人々の前で輝かせなさい。
人々があなたがたの良い行いを見て、天におられるあなたがたの父をあがめるようになるためです。

マタイ5章16節



2022. 2. 20

主 日 礼 拝

2022年 2月 20日

礼拝奉仕者

説教：若村和仁師 司会：本多崇兄 奏楽：本多こずえ姉 献金：渡辺愛秀兄
受付：勝山幸子姉

祈	り		司 会 者
ワーシップ賛美		「主イエス神の愛」	— 同
使 徒 信 条			— 同
主 の 祈 り			— 同
賛 美		聖歌332番「かいぬしなる主よ」	— 同
献 金			— 同
感 謝 の 祈 り			渡辺愛秀兄
聖 書 朗 読		創世記29章31節～30章24節	司 会 者
説 教		「神から離れ始まる家族のひずみ」	若村和仁師
黙 禱			— 同
賛 美		聖歌496番「主と主のことばに」	— 同
頌 栄		聖歌383番「ちち・みこ・みたまの」	— 同
祝 禱			若村和仁師
後 奏			奏 楽 者
報 告			司 会 者



●コロナウィルス感染が落ち着くまで
昼食会はお休みいたします。



「神から離れ始まる家族のひずみ」

聖書 新改訳 2017 2017 新日本聖書刊行会より抜粋

メッセージ聖書箇所

創世記29章31節～30章24節

- 31, 主はレアが嫌われているのを見て、彼女の胎を開かれたが、ラケルは不妊の女であった。
32, レアは身ごもって男の子を産み、その子をルベンと名づけた。彼女が、「主は私の悩みをご覧になった。今こそ夫は私を愛するでしょう」と言ったからである。
33, 彼女は再び身ごもって男の子を産み、「主は私が嫌われているのを聞いて、この子も私に授けてくださった」と言って、その子をシメオンと名づけた。
34, 彼女はまた身ごもって男の子を産み、「今度こそ、夫は私に結びつくでしょう。私が彼に三人の子を産んだのだから」と言った。それゆえ、その子の名はレビと呼ばれた。
35, 彼女はさらに身ごもって男の子を産み、「今度は、私は主をほめたたえます」と言った。それゆえ、彼女はその子をユダと名づけた。その後、彼女は子を産まなくなった。

30章1節～24節

- 1, ラケルは自分がヤコブに子を産んでいないのを見た。ラケルは姉に嫉妬し、ヤコブに言った。「私に子どもを下さい。でなければ、私は死にます。」
2, ヤコブはラケルに怒りを燃やして言った。「私が神に代われるというのか。胎の実をおまえに宿せないのは神なのだ。」
3, 彼女は言った。「ここに、私の女奴隷のビルハがいます。彼女のところに入り、彼女が私の膝に子を産むようにしてください。そうすれば、彼女によって私も子を得られるでしょう。」
4, ラケルは彼に女奴隷ビルハを妻として与えたので、ヤコブは彼女のところに入った。
5, ビルハは身ごもり、ヤコブに男の子を産んだ。
6, そこでラケルは、「神は私をかばってください、私の声を聞き入れて、私に男の子を与えてくださった」と言った。それゆえ、彼女はその子をダンと名づけた。
7, ラケルの女奴隷ビルハは再び身ごもって、ヤコブに二番目の男の子を産んだ。
8, そこでラケルは、「私は姉と死に物狂いの争いをして、ついに勝った」と言って、その子をナフタリと名づけた。
9, レアは自分が子を産まなくなったのを見て、彼女の女奴隷ジルパをヤコブに妻として与えた。
10, レアの女奴隷ジルパはヤコブに男の子を産んだ。
11, レアは「幸運が来た」と言って、その子をガドと名づけた。
12, レアの女奴隷ジルパはヤコブに二番目の男の子を産んだ。
13, レアは、「なんと幸せなことでしょう。女たちは私を幸せ者と言うでしょう」と言って、その子をアシエルと名づけた。
14, さて、麦の刈り入れのころ、ルベンは出て行って、野で恋なすびを見つけた。そして、それを母レアのところを持って来た。すると、ラケルはレアに「どうか、あなたの息子の恋なすびを少し私に下さい」と言った。
15, レアはラケルに言った。「あなたは私の夫を取っても、まだ足りないのですか。私の息子の恋なすびまで取り上げようとするのですか。」ラケルは答えた。「では、あなたの息子の恋なすびと引き替えに、今夜、あの人にあなたと一緒に寝てもらいます。」
16, 夕方になって、ヤコブは野から帰って来た。レアは彼を出迎えて言った。「あなたは私のところに来ることにしています。私は、息子の恋なすびで、あなたをようやく手に入れたのですから。」その夜、ヤコブはレアと寝た。
17, 神はレアの願いを聞かれたので、彼女は身ごもって、ヤコブに五番目の男の子を産んだ。
18, そこでレアは、「私が女奴隷を夫に与えたので、神は私に報酬を下された」と言って、その子をイスサカルと名づけた。
19, レアはまた身ごもって、ヤコブに六番目の男の子を産んだ。
20, レアは言った。「神は私に良い賜物を下された。今度こそ夫は私を尊ぶでしょう。彼に六人の子を産んだのですから。」そしてその子をゼブルンと名づけた。
21, その後、レアは女の子を産み、その子をダイナと名づけた。
22, 神はラケルに心を留められた。神は彼女の願いを聞き入れて、その胎を開かれた。
23, 彼女は身ごもって男の子を産み、「神は私の汚名を取り去ってくださいました」と言った。
24, 彼女は、その子をヨセフと名づけ、「主が男の子をもう一人、私に加えてくださるように」と言った。

今週のワーシップ賛美

主イエス 神の愛 *Jesus, The Love Of God*

Words & Music by 佐藤 佳彦 & スリヤ佐野 一夫
English Words by Kazuo & Johanna Syrjä-Sano & Tanja Tuovinen

G Em Am7 D7 Bm7 Em7

主 イ エ ス か み の — あ い じ ゅ う じ か に い の ち
Je - sus, You're the love — of God. You — gave Your life on the cross

Am7 C6/D D G Em Am7 D7

— す て た — 主 イ エ ス か み の — こ ひ つ じ — え い
— for — me. — Lord, You are the — Lamb — of — God, my —

Bm7 Em7 Am7 C6/D D G C/G

え ん の ゆ る し — あ た え る — い ま 受 け 取 り ま す
Re - dee - mer by Your blood — You've set me — free — Now I re - ceive the grace You give,

D B B7/D# Em7 A7 C6/D

— あ な た — の あ い と — — — あ な た — の ゆ る し — い
— mer - cy - flow - ing down to me — in Your ne - ver chan - ging love, I'll live. — Now

G C/G D B B7/D# A7

ま 受 け 取 り ま す — え い え — ん の す く い と — い や —
I re - ceive the life You give, — I 'm rea - ching out for You to heal and set me —

C6/D D C D/C Bm7 Em7

— し — い の ち — に あ ふ れ い の — る す べ て
— free. — I seek You — Lord a - nd I wait on — You, su - rren - der -

Am7 G/D D7 G D/F# Em G/B₈ C G/D D7 G

を さ さ げ ま す — 主 よ — — — す べ て を さ さ げ ま す — 主 よ —
ing my - e - very - thing, my - all, — su - rren - der - ing my - e - very - thing, my - all.

使徒信条

キリスト教会の最古の信条で、普遍的に受け入れられ、告白される信条の一つです。

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。
我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。
主は聖霊によりてやどり、おとめマリヤより生まれ、
ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、
十字架につけられ、死にて葬られ、陰府にくだり、
三日目に死人の内よりよみがえり、
天にのぼり、全能の父なる神の右に座したまえり。
かしこよりきたりて生ける者と死にたる者とを審きたまわん。
我は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、
聖徒の交わり、罪のゆるし、
からだのよみがえり、とこしえの命を信ず。
アーメン

主の祈り

主の祈りは、イエス様が「こう祈りなさい」と教えてくださった祈りです。ですから、「主の祈り（しゅのいのり）」と呼ばれています。翻訳によって言葉づかいは異なりますが、新約聖書マタイによる福音書6章9節～13節に書いてあります。

天にまします われらの父よ
願わくは御名をあげさせたまえ
御国をきたらせたまえ みこころの天になるごとく
地にもなさせたまえ われらの日用の糧を
今日も与えたまえ われらに罪をおかすものを
われらがゆるすごとく われらの罪をもゆるしたまえ
われらを試みにあわせず 悪より救いいたしたまえ
国と力と栄えとは 限りなくなんじのものなればなり
アーメン

御言葉紹介

★ 2022年2月17日御言葉

ローマ人への手紙 12章 14節～15節

14, あなたがたを迫害する者たちを祝福しなさい。祝福すべきであって、呪ってはいいけません。

15, 喜んでいる者たちとともに喜び、泣いている者たちとともに泣きなさい。

聖書 新改訳 2017 2017 新日本聖書刊行会より引用。

●この聖書の時代弱さを覚える人に仕え、寄り添われ、神の愛を見える形で示して下さったイエスキリストとその弟子たちは、律法主義といわれる立場に立つユダヤ人たちから嫌われ、迫害を受けていました。迫害を受けているがわは、とても精神的につらい状況だったことと思います。また、現代であれば、迫害を受けた側は、人権侵害として訴えることができるような問題です。

しかし、この手紙の著者であるパウロは、迫害を受けたからと言って呪ってはいいけない。仕返しをしてはいけない。その人を祝福しなさいと語るのです。

迫害してくる相手に神の愛が届くように祈りなさいというのです。

その祈りというのは、15節にあるように、まず相手の気持ちに寄り添うことが大切なのです。どのように寄り添うのか? 「喜んでいる者たちとはともに喜び、泣いているような者たちとは、ともに泣きなさい。」相手の心に寄り添うことからスタートしなければ、相手は変わらないのです。

この当時のイエスキリストの弟子たちはなんでそんなことができたのか? それは、神様に寄り添われ、愛され、赦される体験をしたからなのです。

今日も神に愛され寄り添われたものとして、今日出会う隣人と、「ともに喜び、ともに泣ける」そんな私たちでありたいものです。

原市場聖書教会

若村和仁

報 告

★聖書を学びたい方、洗礼を希望される方はお気軽に牧師にご相談ください。

★原市場聖書教会での礼拝は以下の感染防止対策を継続いたします。

- 1, 体調のすぐれない方は zoom によるオンラインでの参加をご検討ください。
- 2, 会堂での礼拝参加の際は、極力間隔をあけてお座りください。
- 3, 会堂に入られる際には、マスクの着用、手の消毒をよろしくお願いします。
- 4, 当面の間、食事を伴う交わりは自粛いたします。

●本日も礼拝後自家焙煎コーヒーをご用意しています。

お時間のある方ご自由にお交わり下さい。

●教会総会ですがコロナ蔓延防止等重点措置が落ち着いてから行うことといたします。

また正式な日程が決まりましたらご報告いたします。

☆若村和仁師 今週の外部奉仕&予定

- ・2月22日～2月25日（火～金） あまやどり （場所：高麗聖書教会）
- ・2月24日（木） hi-b.a. 所沢&川越集会 （場所：原市場聖書教会）

本日午後の予定

☆自家焙煎珈琲タイム

次週礼拝（2月27日〈日〉）

司 会：本多崇兄

聖 書：マタイ4章1節～11節

説 教：「悪魔の試みに勝利したイエスキリスト」若村和仁師

奏 楽：本多こずえ姉

讃 美：ワーシップ賛美「You are my all in all」

聖歌245、聖歌392、聖歌383

受 付：若村めぐみ姉 献金感謝祈祷：渡辺恵姉

先週の各集会出席者数

		子供	男性	女性	合計
2月13日(日)	教会学校ハレルヤキッズ	3人			5人
	礼 拝	3+0人	6+3人	6+7人	25 (15+10)人
		(※各集会「対面+オンライン」表記となります。)			
	夕 礼 拝		希望者がおられませんでした。		
2月16日(水)	祈 り 会		1人	4+2人	7(5+2)人

集会案内

2月22日(火)	赤毛のアン(手芸&洋裁クラス)	10:00～13:00
2月23日(水)	祈 り 会	10:30～12:00
2月27日(日)	ハレルヤキッズ	9:30～10:15
	礼 拝	10:30～12:00

頌 栄

聖歌383

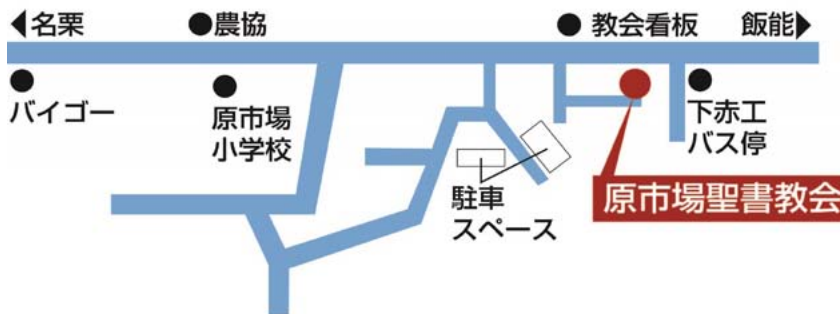
「ちち・みこ・みたまの」

To Father, Son, and Holy Ghost
Tate and Brady, c. 1700 (UN)

ORTONVILLE
THOMAS HASTINGS, 1837

♩ やややく ♩ = 104

ちち・みこ・みたまのおおみかみにーとこしえか
わらずみさかえあれーみさかえあれーアメン



埼玉県飯能市下赤工 396-6 tel:042-977-0254
<http://hbc.holy.jp/>

教会ホームページ <http://hbc.holy.jp/> Eメール hibawaka@aol.com

■ 集会案内 ■

主日礼拝	日曜あさ	10:30-12:00
ハレルヤキッズ	日曜あさ	9:30-10:10
夕拝(第一は休み)	日曜夕方	17:00-18:00
祈り会	水曜	10:30-12:00
赤毛のソ	第2第4火曜日	10:00-13:00
こひつじタイム	第1第3火曜日	10:30-12:00
ハレルヤキッズスペシャル	ひと月一回(日曜か土曜日)	14:00-16:00



原市場聖書教会

〒357-0126 飯能市下赤工 396-6

TEL:042-977-0254

FAX:042-981-7200

牧師:若村和仁